

令和5年度 第30回記念大会

静岡県図書館大会

※静岡県図書館大会は、第30回目を迎えます。齋藤孝氏による特別講演会を筆頭に多彩な講師陣による分科会を企画しました。記念ミニ展示も計画しています。多くの方の御参加をお待ちしています。

令和5年11月13日(月)

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

全体会

受付(記念展示) 9:30~10:25

開会式・表彰式 10:25~10:55

特別講演会 11:10~12:40

「読書が生み出す力・導く力」
齋藤 孝氏(明治大学文学部教授)

分科会

13:45~15:45

第1分科会

「図書館のSOS 利用者と職員をまもるための心得」
中沢 孝之氏(福島県白河市立図書館長)

第2分科会

「館種を超えた図書館・情報環境を考えるーデジタル、〇〇〇、そして自治」
岡本 真氏(アカデミック・リソース・ガイド(株) 代表取締役CEO)

第3分科会

「松岡享子さんが教えてくださったこと」
小林 いづみ氏(安田女子大学非常勤講師・東京子ども図書館評議員)

第4分科会

「絵本読みと読書が支える言葉力、思考力、学力」
今井 むつみ氏(慶應義塾大学環境情報学部教授)

第5分科会

「GIGAスクール時代の学校図書館のアップデート」
宮澤 優子氏(長野県高森町立高森北小学校・高森町子ども読書支援センター 司書)

第6分科会

「キャッシュレス決済による図書館サービス拡大の可能性」
和田 由季氏(広島大学図書館)

交流会

17:15~19:15 グランシップ1F GALLEY(ギャレイ)

◇申込 8月10日(木)から9月6日(水)まで

※全体会と分科会の参加は無料です。交流会への参加は有料(5,500円:予定)となります。

※全体会と第3分科会は要約筆記があり、申込により手話通訳を配置します。

(参考:一般申込期間 9月27日(水)から10月20日(金)まで)

<お願い>

- ・午前中の全体会のみ、座席は主催者が指定します。11月7日(火)までにメールで座席を連絡しますので、確認の上お越しください。御自身の座席がわからない場合、入場をお断りすることがあります。
- ・昼食は各自で御用意ください。飲物は、中身がこぼれにくい容器(ペットボトルなど)であれば持ち込み可能です。飲みこぼし、食べこぼしに十分御注意いただくとともに、ゴミは各自でお持ち帰りください。

目的 図書館や読書活動の関係者が集まり、読書活動の一層の推進を目指して研修し交流を深める。

主管 静岡県立中央図書館

共催 静岡県教育委員会・静岡県図書館協会・静岡県読書推進運動協議会

<特別講演会> ※後日配信はありません

「読書が生み出す力・導く力」

社会環境が急激に変わりつつある現代において、これからの読書のあり方や意味などについて、電子書籍も含めてお話しいたします。読書をすることで得られる力と効果、子どもから高齢者までの各世代における読書活動推進のポイントなどについて先生のお考えを伺います。

講師 齋藤 孝氏 (明治大学文学部教授)

1960年静岡県生まれ。東京大学法学部卒。同大学院教育学研究科博士課程を経て現職。『身体感覚を取り戻す』(NHK出版)で新潮学芸賞受賞。2001年刊『声に出して読みたい日本語』(草思社、毎日出版文化賞特別賞)がシリーズ260万部のベストセラーになり、日本語ブームをつくった。著書に『読書力』『コミュニケーション力』『古典力』(岩波新書)『質問力』『現代語訳学問のすすめ』『現代語訳論語』(ちくま新書)『雑談力が上がる話し方』(ダイヤモンド社)『語彙力こそが教養である』(角川新書)等多数。著書累計出版部数は1000万部を超える。フジテレビ系「テレビ寺子屋」「Live News イット!」「全力!脱カタイムズ」等、テレビ出演多数。

<第1分科会 図書館サービス①> ※後日配信の予定あり

「図書館のSOS 利用者と職員をまもるための心得」

講師 中沢 孝之 氏 (福島県白河市立図書館長)

カウンターで起こる様々なトラブル、迷惑行為、事件・事故、突然の災害。あなたの図書館ではどこまで準備ができていますか?利用者と職員を守るために必要なことって何だろう?図書館の危機管理について、白河市立図書館長の中沢孝之氏にお話しいたします。

<第2分科会 図書館サービス②> ※後日配信の予定あり

「館種を超えた図書館・情報環境を考えるーデジタル、〇〇〇、そして自治」

講師 岡本 真氏 (アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役CEO)

県内発祥の「みんとしよ」の全国的な拡大や大学再編の動き等、周辺環境が大きく変わっています。今こそ、館種を問わず各図書館の個性に応じたサービスの開発が求められます。デジタル資料の活用や空間のリノベーション等、具体的な計画を「私たちごと」として考えてみましょう。

<第3分科会 子どもの読書活動> ※後日配信はありません

「松岡享子さんが教えてくださったこと」

講師 小林 いづみ氏 (安田女子大学非常勤講師・東京子ども図書館評議員)

松岡享子さんの様々な活動や功績などを今一度振り返り、そのお考えや思いに心を馳せ、これからの子どもと本とを結ぶ活動をより確かなものにしていければと思います。この分科会では松岡さんの傍らで薫陶を受けられた小林いづみ氏に思い出を交えてお話しいたします。

<第4分科会 幼児・児童・YAに対するサービス> ※後日配信の予定あり

「絵本読みと読書が支える言葉力、思考力、学力」

講師 今井 むつみ氏 (慶應義塾大学環境情報学部教授)

絵本を読むことが小学校入学以降の読解力・問題解決力にどのように関わっているのでしょうか?子どものことばの力を育て、考える力を発達させるために大人は何をしたらよいのでしょうか?子どもの学力不振の原因を見とるためのテストの開発に従事した講師が、認知科学のエビデンスをもとに分かりやすく説明します。また、大人と子どもが今後対話型AIとどのようにつきあっていったらよいかもお話しします。

<第5分科会 学校図書館> ※後日配信の予定あり

「GIGAスクール時代の学校図書館のアップデート」

講師 宮澤 優子氏 (長野県高森町立高森北小学校・高森町子ども読書支援センター 司書)

GIGAスクール構想下におけるICTの活用によって学校図書館の機能も向上し、子どもたちの学びも変化します。長野県高森町で学校司書および子ども読書支援センター司書として、ICTを活用した図書館サービスを進めている宮澤優子氏から、情報活用能力の育成、教材研究や公共図書館との連携など実践例を交えたお話を伺います。

<第6分科会 大学図書館> ※後日配信はありません

「キャッシュレス決済による図書館サービス拡大の可能性」

講師 和田 由季氏 (広島大学図書館)

私たちの身近なものとなったキャッシュレス決済。広島大学霞図書館では、文献複写料金等の支払いに対し、40種類近くのキャッシュレス決済に対応しています。その導入に至った経緯や、導入によって利用者へのサービスがどう変化したか等についてお話しいたします。
